





# 京都私立病院協会嚥下食一覧表

施設名		むかいじま病院		
学会分類 2013(※)	食事の名称	形態	食事の特徴	写真
0j	嚥下訓練食A	ゼリー状のもの	タンパク質含有していない。 糖質メインの市販のゼリーを1食に1個。	
0t	(設定なし)			
1j	(設定なし)			
2-1	嚥下訓練食B	ゼリー状のもの +液体にとろみをつけたもの	1jに対応するタンパク質含有ゼリー1個と、とろみ茶(中間とろみ)、具なしの汁物(中間とろみ)の3品で提供。	
	嚥下訓練食C	ゼリー状のもの +液体にとろみをつけたもの+ミキサーにかけたとろみをつけたもの	主食は重湯にとろみをつけたもの又はくず湯(中間とろみ)。汁物(具あり)をミキサーにかけ、とろみをつけたもの、1jに対応するゼリーの3品で提供。	
2-2	嚥下訓練食D	主食:ミキサー粥 副食はペーストもしくはムース状のもの +とろみあん	主食は5分粥をミキサーにかけ、粒がなくなる状態にしたもの(中間とろみ)。副食はミキサーにかけ、ゲル化剤でゼリー状にしたもの(主皿)、ミキサーにかけ、とろみ調整剤で粘度をつけたもの(副食・汁物)、ゼリー状のものを提供。軟々菜食をミキサーにかけたものの副食1/3量提供。また、補助食品の追加、主・副食増量可能。	
3	嚥下訓練食E	主食:全粥 副食は極々キザミ(0.2cm以下) +とろみあん	主食は全粥を基本とし、軟飯も選択可。副食は、軟々菜食を極々キザミ(0.2cm以下)にし、歯茎ですり潰せる程度の柔らかさにしたもの。汁気があるものにはとろみ調整剤で粘度(中間とろみ)をつけて提供。軟々菜食の副食1/2量提供。嚥下訓練食Dと同じく全体量増量可能。	
4	軟々菜食 (一口大キザミ食・キザミ食・極々キザミ食選択可)	主食:全粥又は軟飯 副食は軟菜よりも柔らかく調理したもの。 一口大キザミ食:2cm以下 キザミ食:0.5cm以下 極々キザミ食:0.2cm以下	主食は全粥を基本とし、軟飯も選択可。副食は箸やスプーンで潰せる柔らかさに調理したもの。お茶とろみなし。	